

専門医試験説明相談会・ケースプレゼンテーション試験予演会 に参加して

日時：平成26年3月2日（日）

場所：東京／都市センターホテル6階会議室



太田広宣（東京都）

3月とはいえ、冷たい春雨の降りしきる平成26年3月2日（日）、都市センターホテル6階会議室に於いて、毎年恒例の日本口腔インプラント学会専門医試験説明相談会・ケースプレゼンテーション試験予演会が行われた。

朝早くから委員の先生方のご尽力によって着々と準備が進められ、約20名の受験予定者と見学参加の先生とで会場は埋め尽くされた。

委員長の小倉先生から専門医取得についての規則、学会の求める専門医の条件や、提示症例の注意点など細かなところから、口頭試問についてのワンポイントまで熱心にご説明戴いた。

また、補足として中野先生、田中先生からも専門医を目指す先生方の気持ちを理解され、中立な立場からアドバイスを戴いた。

特に、手術直近の埋入部位が明示された（抜歯後）パノラマ写真が必須であることや、2019年からは、口腔内写真の5枚法が必須になることなどますますのハードルの高さを感じた。

説明会の後、小倉先生中心の専門医試験受験組と田中、中野、若井、佐久間、笹谷先生によるケースプレゼンテーション試験組に分かれそれぞれの準備へと進んでいった。

専門医相談会の部屋では、小倉先生が、受験予定の先生方の20症例すべてに細かく目を通され的確なアドバイスをされ、昼食の時間を押して熱心に確認をされていた。

これには、他の会にはなかなか見られない日本インプラント臨床研究会特有の温かさが伺われた。

予演会では、10名の先生方のポスター形式での発

表が、1名ずつ本番形式の約10分間で行われた。

こちらでも考えられる想定質問を発表者一人一人にされ、特に、句読点、誤字、脱字、写真の精度や全体の治療の流れなどについてチェックされ、参加された先生は、委員の先生方のアドバイスに真剣に耳を傾けられ、多くのことが参考になったのではないだろうかと感じた。

また、この日に得たことが試験当日にプラスになることを願いたい。

来月4月には、日本インプラント臨床研究会40周年記念大会・第26回アジア口腔インプラント学会が開催されるが、この盛況の時期に本会に所属させて戴いていることに感謝したい。

〈お知らせ〉

平成27年3月1日

ケースプレゼンテーション試験予演会